

# ひのきーホルダー

～ 檜(ひのき)の枝でアクセサリーをつくろう ～



領域 つくる

活動 自然物クラフト



## <材料>

檜(ひのき)の枝 (直径5cm ぐらいの枝がベストです！)  
 檜(ひのき)の下枝の付け根から30cm ぐらいまでには中心に赤身が入っています。まずはその部分を材料としましょう。それより先端の部分は白木のみになりますが、そこはそこでとてもきれいな木目が浮き出ます。



## <作り方①>

まず、檜(ひのき)の枝を適当な大きさに切ってから、作りたい形をイメージして、のこぎりやなたを使っておおまかな形(輪切りにする・縦に割る)にします。  
 ※表面の樹皮(鬼皮)を剥くと、きれいな白木の部分がでてきます。



## <作り方②>

やすりやクラフトナイフを使って、全体の形を整えます。  
 ※丸み(曲面)をつけるのは、少し難しいので、まずは直線的な形から始めるのがいいかも…。



## <作り方③>

形が整ったら、あとはサンドペーパーでひたすら(ピカピカになるまで)磨きます！  
 ※南但馬自然学校では、240番、400番のサンドペーパーで磨き、仕上げには、2000番の水やすりを使っています。



## <作り方④>

キーホルダーやストラップの金具(市販のもの)を付けると、できあがり！  
 ※ヒートンをつけて、紐を通すとペンダント。  
 手芸用の安全ピンを付けるとブローチになります。いろんなアクセサリーが作れますよ！



## <準備物>

のこぎり、なた、クラフトナイフ、木工やすり、サンドペーパー(水やすり)、作業用手袋、ストラップやキーホルダーの金具、紐、ヒートン 等

☆材料の檜(ひのき)の枝は、植林されている檜(ひのき)の下枝です。林業では、木を育てるために「下枝打ち」という作業をします。下枝打ちの作業も体験できればと、只今プログラム開発中です。それから、この「ひのきーホルダー」は作っている時からいい匂いがします。この匂いも森からのプレゼントなのでしょうね。